

北風と太陽

香芝市立香芝北中学校通信

NO.31 2024.11.18 文責 上谷基博

みんな、ホンマありがとう！

14日(木)のオープンスクール。今年はこの日校内音楽会を開催しました。開会式のあいさつでも申しましたが、上谷にとって学校の1年間で一番楽しみな日です。この日を迎えるにあたって、みなさんはいろんな努力をしてきました。夕方になると校内の



あちらこちらから聞こえる歌声。日に日に大きくなっていきました。迎えた当日の朝、体育館入場前の学級での最後の練習。巡回してみました。それぞれのやり方でテンションを上げて行ってましたね。担任の先生が必死で指導しているクラスもあれば、自分たちで「ちょっと速くなってるよ！」と声をかけ合いながら練習を進めるクラスもありました。この時点で「成功間違いなし！」って思っていました。



開会式の後、1年生からスタート。元気のいい合唱でした。まだ変声期前の男子生徒が多いので、とにかく大きな声で一生懸命歌うことを心がけていたと思います。続いて2年生の登場！課題曲の全体合唱が始まった瞬間体育館の空気が一変しました。美

しい女声と力強い男声のハーモニー。マジでビックリしましたよ。昼休憩をはさんでいよいよ3年生の登場！2年生もスゴかったんですが、やっぱり3年生はひと味違いました。強弱等の表現力が加わった極上のハーモニー。ホンマ素晴らしかったわ。2年生もですが、指揮者との一体感がハンパなかった。「感動した。」だけでは表現できないぐらい良かったです。合唱団もスゴかった！！来校くださった289名の保護者のみなさんもさぞかし嬉しく思っていたことでしょう。

審査に来て下さったお二人の先生が表彰式で、自分のクラスのようにみんなが称え合っていた姿にすごく感動されていました。学校長としてめっちゃ鼻が高かったです。



予測困難な時代をたくましく生き抜き、よりよい社会の創り手となる生徒の育成

みんなに実行してほしいこと。

☆ 情報は自分で取りに行く習慣を！

昨年度の最初にも伝えてあったことですが、徹底できていないので再度お伝えします。委員会等の連絡は職員室入口付近にあるホワイトボードを通じて行います。よって朝の会等で担任の先生からいちいち連絡してもらうことはやめます。朝の会の時間は5分しかありません。連絡だけで終わらず、ためになる話等もしてもらいたいです。また、常々学校は丁寧すぎると感じています。これが逆に生徒がしっかりしない要因になってしまっているようにも思います。進路決定に際しては自ら調べたり、体験入学に行ったりと動く必要があります。委員会等に所属している人はホワイトボードをチェックする習慣をつけなさい。「知りませんでした！」は通用しないですよ。

☆ 声を出してしっかりあいさつしよう！

上谷は本校4年目になります。毎日朝や夕方校門に立っていてこの4年間で今が一番あいさつができていないと感じています。もちろん人に寄りけりです。生き方として、あいさつが定着している人はいます。しかし、圧倒的に多いのが首だけちょこんと下げて、声が全くない人です。コロナ禍云々はもはや関係ないと思います。あいさつはコミュニケーションの第一歩。どんなコミュニティに属しても必要不可欠です。

給食試食会を行いました。

4年目にしてやっと実現しました。14日(木)オープンスクールの日、給食センターから市の栄養士さんに来校いただき実施したところ、19名の保護者の方が参加してくださいました。金田さんから給食センターでの調理についてや栄養価についてお話をいただいた後、保護者のみなさんと協力して配膳していただき、給食を食べていただきました。「とても美味しい！」「塩分控えめなの



のに、しっかりと味がついている」「豚肉のレシピがほしい」「おかずが少し細かすぎ、もう少し大きい方がしっかり噛んで食べる習慣がつく」など実際に食べていただいたからこそその意見が出されました。栄養士さんはとても参考になったとおっしゃっていました。できれば今年度中にもう1回実施したいと思います。その時はご参加の程、よろしく願います！！